

より最適な栽培システムの構築へ

agriGalF

ウルトラファインバブル発生装置
溶存酸素濃度 向上

1990年に誕生したGalF(Gas Liquid Foam)、それはIDEC独自の流体制御技術から生み出された気液混相技術。その技術を農業に応用しました。

農業・植物工場向け

agriGalF15形 (アグリギャルフ)



収量アップ

溶存酸素濃度向上とウルトラファインバブル供給を
1台の装置で可能とするハイブリッド機能

省エネ設計

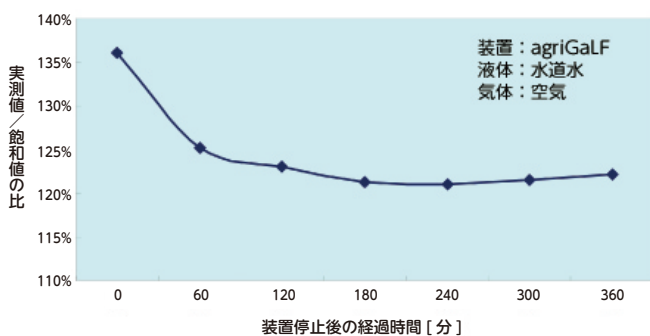
最適制御により水温上昇を抑え動力を削減

agriGalFから供給される水は、ウルトラファインバブルを含み溶存酸素濃度が高いので植物の根の成長を大きく促進、土中・水中の微生物も活性化させます。

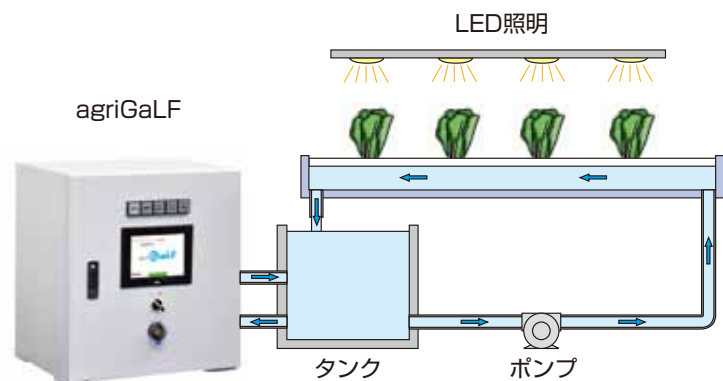
液流量：1.5 m³/h (25 ℓ/min)
電源：AC100V 50/60Hz 400W
外形寸法：W550×H610×D420mm (突起物含まず)

溶存酸素濃度の時間変化グラフ

密閉タンク、配管、水面を水耕マットが覆っているモデルを想定した測定結果です。



(例) GalF水を用いた水耕栽培システム



幅広い流量でGalF水の生成が可能ですので、ご相談ください。

IDECでは植物工場ラボを設置し、自社内で実証実験を行っています。

IDEC IDEC株式会社

ファインバブル事業室

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2-6-64 TEL: 06-7668-1020

<http://www.idec.com/japan/>

人と機械が向き合う部分を、より安全に、そして快適に。

創業以来、蓄積した独自の安全・環境・システム制御技術を生かして、世界のものづくりと、社会貢献にお応えします。

※仕様、その他記載内容は予告なしに変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

Cat. No. F1011-3 2016(平成28)年5月発行